抗てんかん薬 副作用チェックシート

				重大な副作用とその主な初期症状														よく見られるその他の副作用		
			副作用	皮膚粘膜眼症候群	肝機能障害	過敏症症候群	血液障害	急性腎不全	腎障害	間質性肺炎	ＳＬＥ症状	急性膵炎	横紋筋融解症	悪性症候群	呼吸抑制	無菌性髄膜炎	その他	運動失調	精神神経系	複視
			初期症状	高熱（38℃以上） 目の充血 まぶたの腫れ 紅斑など	倦怠感 食欲不振 発熱 黄疸 発疹 吐き気	皮膚の広範囲が赤くなる 高熱 喉の痛み 倦怠感	発熱 喉の痛み 出血傾向 貧血	尿量減少 浮腫 発疹 倦怠感	BUN上昇 クレアチニン上昇 蛋白尿 頻尿 血尿など	発熱 空咳 呼吸困難 息切れ	発熱 紅斑 筋肉痛 関節痛	激しい腹痛 発熱 嘔気 嘔吐	筋肉痛 脱力感 K上昇	発熱 意識障害 強度の筋強剛 嚥下困難 頻脈 発汗	呼吸がゆっくりになったり、呼吸数の減少	40℃ぐらいの発熱 項部のこわばり 頭痛 嘔気		手足の動きがぎこちない　箸がうまく使えないなど	眠気 ふらつき めまいなど	
			副作用出現時期	１～３週間	１～６週間で発症することが多い	２～６週間以内に多発				１～２週間で発症することが多い				１週間以内に多発	真夜中～早朝	服用開始後４日目が多い		長期投与で		最初期に見られる
従来品	イミノスチルベン系	カルバマゼピン	**テグレトール**	○	○	○	○ 再生不良性貧血	○		○	○	○		○		○		○	眠気13.8%	○
	ベンゾジアゼピン系	クロバザム	**マイスタン**	○	○		○		○						○		依存症（※１）		眠気38.6%	○
		クロナゼパム	**リボトリール ランドセン**		○		○								○		依存症（※１）	○	眠気13.9%	○
		ジアゼパム	**ダイアップ**		○		○								○		依存症（※１）		○	○
	サクシミド系	エトスクシミド	**エピレオプチマル ザロンチン**	○			○ 再生不良性貧血				○							○	○	0.1%未満 羞明
	バルビツール酸系	フェノバルビタール	**フェノバール**	○	○	○	○		○						○		依存症（※１）	○	○	
		プリミドン	**プリミドン**	○	○		○ 再生不良性貧血		○								依存症（※１）	○	○	○
	ヒダントイン系	フェニトイン	**アレビアチン ヒダントール**	○	○ 劇症肝炎	○	○ 再生不良性貧血	○		○	○		○	○				○ 小脳萎縮の可能性もあり	○	○
		エトトイン	**アクセノン**	○	○ 劇症肝炎	○	○ 再生不良性貧血	○		○	○		○					○ 小脳萎縮の可能性もあり	○	○
	オキサゾリジン系	トリメタジオン	**ミノアレ**	○	○		○ 再生不良性貧血		○		○							○ 筋無力症	○	○
	スルフォンアミド系	スルチアム	**オスポロット**				○		○ 腎不全									○	○	
	アセチル尿素系	アセチルフェネトライド	**クランポール**		○		○ 再生不良性貧血		○									○	○	
	分枝脂肪酸系	バルプロ酸	**デパケン セレニカR**	○	○ 劇症肝炎	○	○			○		○	○				高アンモニア血症を伴う意識障害（※２）	○ 脳の萎縮・認知症様症状	○	0.1～5% 未満 視覚異常
	ベンズイソキサゾール系	ゾニサミド	**エクセグラン**	○	○	○	○ 再生不良性貧血	○	○	○			○	○			発汗減少に伴う熱中症（※３） 腎、尿路結石（※４）	○	○	○
新世代薬	GABA誘導体	ガバペンチン	**ガバペン**	○	○	○	○	○					○					○	傾眠33.5%、浮動性めまい15.9%	○
	ピロリドン系	レベチラセタム	**イーケプラ**	○	○ 肝不全	○	○					○	○						傾眠32.4%	○
	トリアジン系	ラモトリギン	**ラミクタール**	○	○	○	○ 再生不良性貧血									○		○	○	○
	フルクトピラノース骨格 ＋ファマート構造	トピラマート	**トピナ**		○		○		○								発汗減少に伴う熱中症（※３） 腎、尿路結石（※４） 続発性閉塞隅角緑内障（※５） 代謝性アシドーシス（※６）		傾眠29.7%、浮動性めまい14.5%	○
希少疾病用医薬品	Lennoｘ－Gastaut症候群治療薬	ルフィナミド	**イノベロン**	○		○ 肝機能・血液障害を伴う事あり												○	傾眠20.7%	○
	Dravet症候群治療薬	スチリペントール	**ディアコミット**		○		○											○ 58.3%	傾眠79.2%	○

☆複合アレビアチンとヒダントールＦについてはフェニトイン、フェノバルビタールを参照

【その他】
（※１）依存症：大量連用により生じる。また、大量投与又は連用中における投与量の急激な減少ないし投与の中止により、けいれん発作、せん妄、振戦、不眠、不安、幻覚、妄想等の離脱症状があらわれることがある
（※２）高アンモニア血症に伴う意識障害：物忘れ、言語障害、意識障害
（※３）発汗減少に伴う熱中症（約１年）：発汗減少、体温上昇、顔面潮紅、意識障害
（※４）腎・尿路結石：腎疝痛、排尿痛、血尿
（※５）続発性閉塞隅角緑内障（１ヶ月以内）：視力の急激な低下、眼痛、頭痛、嘔吐
（※６）代謝性アシドーシス：食欲不振、疲労、過換気、不整脈、昏睡